

日時： **11/11**(金) 15:00～16:30 (4限目)

場所： 桃山学院大学 聖救主礼拝堂 (チャペル)

参加無料
申込不要
先着80名

テーマ 「気まずいグローバリズム」

広島での国際経験、**スイス**での外国人生活、
そして**新約聖書**から、
本当の「グローバル」とは何かを考えます



講師 **辻 学 氏**
(つじ まなぶ)

広島大学大学院 人間社会科学研究科 教授

<講師 自己紹介>

専門は新約聖書学。とくにパウロの影響下で1世紀後半～2世紀に書かれた文書の分析を専門にしています。来年前半出版予定の『牧会書簡』注解書もその一つ。新約聖書の研究史における重要文献の翻訳にも取り組んでいます(訳書の欄の三つはいずれも必読の「古典」です)。大学では専門科目で「聖書学」、教養科目で「キリスト教学」(聖書やキリスト教の概説)とドイツ語を教えています。

<略歴>

1964年神戸市生まれ。関西学院大学神学部・同大学院神学研究科博士課程前期修了、後期中退。
日本基督教団甲子園二葉教会伝道師を経て、1991-95年、スイス政府奨学金によりベルン大学神学部に留学、神学博士号取得。
1997-2007年、関西学院大学商学部宗教主事(専任講師・助教授)。
2007-2020年、広島大学大学院総合科学研究科社会文明研究講座教授(宗教学・新約聖書学)。
2020年4月より同大学院人間社会科学研究科人間総合科学プログラム教授、同プログラム長(組織改変による)。
国際新約聖書学会および米国聖書文学学会会員、日本新約学会理事、日本聖書学研究所紀要担当役員。
学校法人広島女学院理事、学校法人啓明学院院長代理を兼任。

著書 : *Glaube zwischen Vollkommenheit und Verweltlichung* (WUNT 2.93; Mohr Siebeck, 1997), 『ヤコブの手紙』(現代新約注解全書、新教出版社、2002年)、『隣人愛のはじまり』(新教出版社、2010年)、『偽名書簡の謎を解く』(新教出版社、2013年)、『新約聖書解釈の手引き』(共著、日本キリスト教団出版局、2016年)、『ここが変わった!「聖書協会共同訳」新約編』(共著、日本キリスト教団出版局、2021年)、『牧会書簡』(現代新約注解全書、新教出版社、2023年[予定])ほか。

訳書 : W. マルクスセン『福音書記者マルコ 編集史的考察』(日本キリスト教団出版局、2010年)、E. ローマイヤー『ガリラヤとエルサレム』(日本キリスト教団出版局、2013年)、M. ディベリウス『福音書の様式史』(監訳、日本キリスト教団出版局、2022年)ほか。

<お問合せ> 桃山学院大学 学長室チャペル事務室 平日9:00～17:00 (土日祝休み)
TEL.0725-92-7034 ✉christian@andrew.ac.jp

桃山学院大学キリスト教センター主催